

News Release



参考資料

米南部を襲ったハリケーン被害の復興支援について

2005年9月8日

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は、8月末に米ルイジアナ州を中心に南部諸州を襲ったハリケーン「カトリーナ」に被災された方々に心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧を願い、ルイジアナ州、ミシシッピ州、アラバマ州とテキサス州で災害支援活動と復興にあたる各機関に合計100万ドルを寄付致します。

また、地元ルイジアナのNPO(非営利)団体である「バトンルージュ・エリア・ファンデーション(Baton Rouge Area Foundation)」と協力し、「BASFカトリーナ救援基金(BASF Katrina Relief Fund)」を設立しました。9月中、この基金を窓口としてBASF従業員と退職者からの寄付を募り、BASFのルイジアナ州ガイスマー拠点のあるアセンション郡を中心に、カトリーナの被害に遭われた方々の支援を行います。

さらに、以下の取り組みも実施致します。

- BASFの製品、技術、ノウハウを復興支援に役立てるための各種機関との協力
- カトリーナによって甚大な被害を受けたBASF従業員に当座の金銭援助
- 被害にあった州の従業員による就業時間内のボランティア活動のサポート

###

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。BASFの製品群は、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカルから原油や天然ガスに至るまで多岐にわたります。あらゆる業界のパートナーカンパニーとして信頼されているBASFは、高度なソリューションと高品質な製品によって、顧客のさらなる成功をサポートしています。BASFでは、新技術の開発とそれらを使用することで、新たな市場を切り開いています。また、経済的な成功と環境保護、社会への責任を融合させることでより良い未来に貢献しています。2004年度は約8万2,000人の従業員を雇用し、370億ユーロ以上の売上高を計上しました。BASFの株式はフランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)、ニューヨーク(BF)、パリ(BA)、チューリッヒ(AN)の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスはwww.basf.comです。BASFジャパン(株)のインターネットホームページのアドレスはwww.basf-japan.co.jpです。

■本件についてのお問い合わせ先

BASFジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ 田所
Tel. 03-3238-2341

BASFジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒102-8570
東京都千代田区紀尾井町3-3
TEL: 03-3238-2341
FAX: 03-3238-2514
URL:<http://www.basf-japan.co.jp>